

財団シンポジウム開催のお知らせ

「高齢化先進国の日本!みんなが主役となって創る地域社会とは ~海外と日本の最新トレンドから高齢者の活躍を考える~」

共催:一般社団法人長寿社会開発センター国際長寿センター

開催日時:2018年11月16日(金)13:30~16:00

開催場所:MY PLAZA ホール(明治安田生命ビル、東京都千代田区丸の内2-1-1)

内容:

第1部 海外における高齢者の地域参加、社会貢献

講演① 松岡 洋子氏(東京家政大学人文学部 准教授、国際長寿センター 調査研究主査)

講演② マリエック・ヴァン・デル・ワール氏(国際長寿オランダセンター 事務局長)

第2部 国内の事例発表

講演③ 服部 真治氏(医療経済研究機構 主任研究員、国際長寿センター 調査研究委員)

講演④ 事例報告2件

第3部 ディスカッション

コーディネーター 澤岡 詩野(ダイヤ高齢社会研究財団 主任研究員)

お申込み方法については、後日財団ホームページでお知らせいたします。

研究発表

(*は財団研究員)

日本老年社会学会第60回大会(6/9~10, 東京)

【一般報告】

①土屋瑠見子*・石橋智昭*:
「要介護高齢者における屋内住環境と主観的健康感との関連」

②石橋智昭*・中村桃美*・塚本成美*:
「80歳以降も支え手側に回る高齢者の実態—都内4カ所のシルバー人材センターの会員調査—」

③中村桃美*・塚本成美*・石橋智昭*:
「シルバー人材センター会員の加齢と就業①—配分金からみた就業量の変化—」

④塚本成美*・中村桃美*・石橋智昭*:
「シルバー人材センター会員の加齢と就業②—就業した仕事内容の変化—」

⑤澤岡詩野*・渡邊大輔、中島民恵子、大上真一:
「配偶者間でサポートの授受がある高齢者の特徴」

【自主企画フォーラム】

①「地域包括ケア時代の高齢者就業支援」のセッションで石橋智昭*が「シルバー人材センターにおける就労支援」を発表

②「日本と海外の比較から人生100年時代の最期を考える—虚弱から最後までのプロダクティブ・エイジングとは何か?—」のセッションで澤岡詩野*が「退職後のプロダクティブティとは?」を発表

講演など

2018年6月13日(水)神奈川県横浜市社会福祉協議会ボランティア研修会で、澤岡詩野が「改めて考える、人生100年時代のボランティア」を講演。

2018年6月19日(火)愛知県シルバー人材センター連合会主催平成30年度トップセミナーで、石橋智昭が「生きがい就業による介護予防効果の見える化」を講演。

2018年6月27日(水)神奈川県横須賀市うつ予防事業ファシリテーター養成研修で、兪今が「うつ予防のために知っておきたいハッピースキル」を講演。

2018年6月28日(木)埼玉県吉見町社会福祉協議会ふれあい・いきいきサロン交流会で、澤岡詩野が「住民が豊かな人生をおくるための『居場所』づくりとは」を講演。

『Diaレポート2017』を発行

当財団の2017年度の研究・活動実績、組織や財務の状況等をご報告する『Diaレポート2017』を7月25日に発行しました。内容については財団ホームページにも公開しています。

アンケート調査

「50代・60代の働き方に関する意識調査」

現役正社員(50代、60代前半の男女)と定年経験者(60代男性)の合計6,250人を対象にしたWEB調査を本年2月に株式会社明治安田生活福祉研究所と共同で実施し、調査結果の一部を前号で紹介しましたが、7月25日にニュースリリースおよび調査報告書をホームページで公開しました。

ダイヤル更新

2018年6月21日に「社会老年学文献データベース(DIAL)」の第33回更新を完了しました。新規登録論文数は382件で、登録論文総数は10,477件です。

発行者 公益財団法人 **ダイヤ高齢社会研究財団**

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-34-5 VERDE VISTA 新宿御苑

TEL:03-5919-1631 FAX:03-5919-1641

E-mail:info@dia.or.jp http://www.dia.or.jp

編集人:鈴木章一 デザイン・印刷:橋本確文堂(三菱製紙ホワイトニューVマット) 発行:2018.7.25 No.94